

# 流行語から見る中国社会の表現の変化

## Changing Social Expressions as Reflected in Current Vogue Words in China

ビラル イリヤス\* 姜 雪 寧\*\*  
Bilal ILYAS JIANG Xuening

### 概要

各々の時代にその時の社会を反映する流行語がはやる。特に中国では、時代や社会の変動期に大量に流行語が生み出されてきた。1920～30年代の動乱期や、1960～70年代にかけての「文化大革命」期、特に「改革開放」路線を実施し始めてから、中国社会に流行語が大量に飛び交っている。流行語は「歴史の記録、時代の反映」とは言え、その大半が一時的なもので、変化が早い。もしそれらを記録せず、無関心の態度をとると、跡形もなく消え去る可能性がある。歴史的な角度から見ても、言語表現の角度から見ても、流行語の研究や記録には一定の価値があると言える。

流行語を言語学の角度から見たとき、流行語の定義、語源、構造や流行性などを一つの研究課題として扱うことができる。流行語を歴史や社会的な角度から見たときには、流行語の由来や使用階層や社会背景などを一つの研究課題としてとらえることができる。だが、本論文では、流行語を言語表現的な側面からとらえ、中国社会に広く流布している最近の面白い表現を紹介し、その表現に隠れている表現の変化と人々の文化意識の変化を探る。

ひとことで流行語と言ってもその範囲は非常に多岐にわたるので、ここでは最近中国社会で最も注目されている食品、住宅、教育、若者生活文化、

環境や災害の五つの分野で起こっている変化を表す流行語を、言語表現の角度から紹介する。また、流行語を作りやすく、はやりやすくする中国語の特徴についても論じることにする。

本論文の目的は中国ではやっている新しい表現を紹介することである。よって、ここで紹介する用例は流行語のみに限らず、一部の新語や流行語から新語になった用語も含まれていることを付け加えたい。

### 1. 序論

中国政府が「改革開放路線」を実施して以来のこの三十数年、中国社会はさまざまな問題を抱えながら、急激な社会発展を成し遂げてきた。「改革開放路線」に伴う「計画経済体制」から「市場経済体制」への転換を背景に、中国社会にさまざまな新しい事物や思想が生まれ、人々の文化意識や日常生活スタイルにも多大な変化をもたらした。それと同時に、生活水準の向上や外来文化の影響に加え、情報伝達技術の発展と普及もあって、社会の各分野に起こっている変化や出来事を反映する新語、流行語やユーモラスな言い回しなどの表現がかつてないほど多く生み出され、急速に広がり、多くの人々に盛んに使用されている。

まず、東日本大震災直後に現れた「対聯」を紹介

\*環境ツーリズム学部教授

\*\*中国海洋大学外国語学院日本語学科大学院生

介したい。対聯とは語格や意味などの相対した語句を用いて対句になるように書いた掛け物で、「上聯」、「下聯」、「横額」の三句で構成される。「上聯」と「下聯」は言葉の意味が対照的になる対句であり、「横額」は対句の意味をまとめたり、他の意味に転じたりする短い句となる。主に紙や布に書かれるが、竹や板に書くこともある。建物の入り口または部屋に飾る。「上聯」は向かって右側に、「下聯」を向かって左側に、「横額」を上には飾る。さて、地震直後に現れた対聯は次のようなものである。まず原文のままで掲げる 上聯:「日本は大核民族」下聯:「中国は塩荒子孫」横額:「有碘意思」。その字通りの意味、つまり表面上の意味は、「日本は大核民族」(日本は核を多く持つ民族)、「中国は塩荒子孫」(中国人は深刻な塩不足の子孫)、「有碘意思」(ヨウ素に意義がある)。しかしこれは、中国語に多数存在する同音異議語を利用した洒落になっている。「大核」は「大和」と同音で、「塩荒子孫」(塩不足民族)は「炎黄子孫」(古代中国伝説上の皇帝である炎帝・黄帝の子孫)と同音である。また、横額の「有碘意思」は「有点意思」(ちょっと面白い)と同音となる。この対聯は、東日本大震災による原発の放射能拡散が原因で、海が汚染されるので安全な食塩が手に入らなくなるとの噂が中国で急に広がり、一夜のうちに中国沿海地域で食塩が売り切れ状態になったことを風刺して作られたものである。人々が競って食塩を買い占めた出来事の原因について、食塩に含まれているヨウ素が放射線汚染防止になるといううわさもあったようだ。

上記の対聯は現在中国で流行っているユーモラスな言い回しの中の一例にすぎないが、今日の中国社会では、このように社会のさまざまな出来事を反映する流行語が飛び交っている。

かつて流行語そのものの存在はあまり注目されなかったが、最近では中国政府関連機関もその存在を重視し、整理して公表するようになった。たとえば、2010年12月末「中国新聞網」(中国ニュースサイト)に中国教育部が、「2010年度中国媒体十大流行語榜单及解读」(2010年度中国メディア十大流行語リストおよびその解説)を公表したと報道した。この記事では、中国の国内、国際、科学技術、経済など15領域を取り上げ、各領域で

この一年間メディアに最も多く取り上げられた流行語を上位10個ずつ選出し、計150語を解説付きで公表した。([1] 参照)。冒頭には「流行語は歴史の記録、社会の反映、時代の透視である。『2010年中国メディア十大流行語』は2010年度の世界万象および社会の移り変わりを如実に記録したものであり、時代発展のさなかにある国際社会や国内社会のいろいろなホットな話題を客観的に映し出したものである。」と付け加え、流行語の社会性を強調している。

一般的に言えば、流行語は一時的なものであり、一つの国や社会でその時期に人々の関心や注目を浴びている事物や社会問題を反映するものである。言語学的に見ると、流行語は一種の語彙現象でもある。そのため、流行語の定義や分類あるいは流行語の流行性やそれを使う人口の社会階層などに関して行われている研究もある。もちろん、今では流行語に関する書物も少なくない([2], [3] 参照)。だが、ここでは研究角度を変え、言語表現の視点から中国社会ではどんな言葉がはやっているかについて論じることにする。具体的には、最近中国社会で最も注目されている食品、住宅、教育、若者生活文化、自然環境の5分野で起こっている変化を表す流行語を言葉表現の角度から扱い、それらを紹介することを通じて、中国社会で起こっている表現の変化や人々の文化意識の変化を紹介する。

ここでは、社会的にはやっている流行語を分野別に分類・整理し、その中から、上記の各分野に関わる新しいかつ代表的なものを取りあげることによって、言語表現が変わってきていることを示す。

## 2. 流行語の流行性について

言語は時代の鏡である。社会歴史の移り変わりから生活の変化まで、あらゆるものが言語によって表現される。その中で、特に際立つのは流行語である。「流行語」は一般的には、「ある時期興味を持たれて、多くの人に盛んに使用される語」や「ある一時的に、多くの人々の間で興味をもって、盛んに使用される単語や句」と定義される。

また、流行語には時代や社会の変化期に大量に、

集中的に出現し、社会の多くの人々に使われ広がっていく特徴がある。

流行語は時期的なものである。その一部が新語として定着し、一部は時期が過ぎると忘れられ、やがて消失する。例えば、今日常用語彙として使われている“明星”や“爱人”は流行語から転じた語彙である。“明星”は西洋から導入された言葉であり、今は人々から注目を浴びている大物映画スターや球技スターを指す。本来、西洋では各業界で成功を成し遂げた大物をほめるときには、「star」を用いていた[3]。「star」には「燦然と光を放っている」という意味から転じた「皆知っている」というニュアンスが含まれている。中国語では、「燦然と光を放っている」というイメージを明瞭に出すために、「star」の中国語訳“星”の前に更に「明るく光る」という修飾語“明”を付け加えた。この“明星”は1920年代の中国では大物映画スターの代名詞としてはやっていた。それが定着して、今はもうすでに常用語となっている。同様に、今中国本土で広く使われている“爱人”（配偶者）という語も、戦時中“解放区”（抗日戦争および解放戦争の時期に紅軍により解放された共産党政権の統治地区を指す）ではやっていた新しい表現であった。それが今は常用語として定着している。勿論、忘れ去られている一時的な流行語も数多くある。

流行語が流行している主な要因には、流行語の斬新性と通俗性が大きな役割を果たしていると言える。流行語はその時期のさまざまな社会現象を生き生きとした表現で如実に表しているの、民衆の間で共感度が高まり、社会的にはやって広がっていく。特に中国語の場合、表現方法がよりいっそう豊かになる。これは中国語の特徴に由来する。

中国語では一音節が一字に対応し、一つの意味を表す。中国語の発音は音節と声調から構成され、トータルで千三百三十数個ある。これが発音のベースになるもので、日本語の五十音図に相当するものである。が、これらの発音に対応する漢字の総数はこれよりはるかに多い。漢字の総数について、さまざまな説があるが、少なく見積もっても5万字以上であることは間違いない。言い換えると、これは中国語に、数多くの同音異義の漢字

があることを意味する。漢字の多さこそが、中国語の言語表現を豊かにする最強の武器でもある。流行語にも中国語のこの特徴を生かし、表現に斬新感、ユーモア感を出し、語呂合わせや言い回しを流暢にしている。例えば上記の対聯では、“大和”を同音の“大核”に、“炎黄”を同音の“盐荒”に、“有点”を同音の“有碘”に置き換えることによって、表現に新味を出すと同時にユーモラスにしている。また、元となった用語はだれもが知っている慣用語であるので、一回耳にするだけですぐに覚えられる。しかも表現自体が社会的に起こっているこの不自然現象の急所をずばりと捉えているので、聞いている人には、大きなインパクトを与える。

流行語の表現方法は字を置き換えたものだけではなく、実にさまざまである。例えば、“炒鱿鱼”はその一例である。“炒鱿鱼”の直訳は「イカを炒める」ということになる。だが、イカを炒めると布団を丸めたような形になることから、中国語では“卷铺盖走人”（布団を巻き上げ、人が去る）を指す言葉を連想させる。つまり、“炒鱿鱼”は「首にする」ということである。このような比喻や連想手法を用いた具体的で生き生きした表現も今日の流行語の中に数多くある。勿論、他の表現手法を用いた表現も数多くある。だが、この論文の主旨は流行語に現れる表現作法の分析ではなく、流行語を通して中国社会に現れた表現の変化を紹介することなので、以下では主に食品、住宅、教育、若者生活文化、自然環境などに関わる流行語を紹介することに留める。

上記では主に流行語に限定した論述をしてきたが、この論文の目的は中国ではやっている新表現を紹介することによって、中国社会で起こっている表現の変化や人々の文化意識の変化を紹介することであるため、以下で扱う語句の中に、一部の新語が混ざっていることを了承していただきたい。

### 3. 中国社会の各分野における流行語

今日の中国社会では、食品問題、住宅問題、教育問題、環境・災害問題や若者生活文化問題が常時人びとの関心を集める問題である。そのた

めか、これらの各分野に関わる流行語や新語が数多く生み出されている。以下では、これらの各分野に関わる流行語や新語の中から代表的なものを選び出し紹介することにする。

### 3.1 食品安全

この節では、食品関連の流行語の中から一部代表的なもののみを選んで紹介する。

まず、食品安全に関するユーモラスな表現を見てみよう。

【脚环鸡】jiǎo huán jī 名詞。“脚环”は一見すると、インド式の着飾り用の装飾品の「脚輪」を連想させるが、予想と違い、ここでの“脚环鸡”は足に動物検疫部門が統一発行した番号と産地名を表記した環が付いている鶏のことである。2006年3月、中国広州で鶏インフルエンザがはやっていた時期、安全の印として、検査基準に達した食用鶏の足に環をつけて出荷していた。

例えば、2006年3月29日《人民网》の記事に用いられた文“脚环鸡可放心吃。”（脚輪付き鶏を安心して食べられる。）がその一例である。

【大肚子经济】dà dù zi jīng jì 名詞。“大肚子”には、「身重」、「妊婦」という意味と「大食漢」という意味がある。が“大肚子经济”と言ったときには、前者の意味となり、妊婦、産婦、嬰兒関連の用品を指す「妊婦経済」に限定された言葉になる。中国は世界一人口の多い国であることに注目すると、中国の妊婦や産婦に関わる産業は巨大かつ安定した市場であることが分かる。《中国人口与劳动问题报告》（『中国人口および労働問題報告』）には、“在2005～2020年期间，每年中国的孕妇和产妇至少有2800—3000万之多，形成一个数量庞大且稳定的‘新妈妈市场’，即‘大肚子经济’。”（2005～2020年の間、中国では毎年妊婦と産婦は少なくとも2800～3000万人に達し、膨大かつ安定な「新ママ市場」、つまり“大肚子经济”を形成している。）との報道がある。

【脑白金】Nǎo bái jīn 名詞。中国の高齢者向けの健康ドリンク。“白金”は字の通り、プラチナであり、「脳白金」という表記には、字の通り脳がプラチナのように永久不変というニュアンスがある。中国では「脳白金」のテレビCMはかなり有名である。旧正月などの帰省時に、敬老用品

として人気が高い。テレビコマーシャルで“今年过年不收礼，收礼只收脑白金。”（今年新年祝いのお礼は断るが、「脳白金」だけは頂く。）との宣伝文言がよく流れている。

次に、食品安全に対する不満や不信感から生まれた表現の中から代表的なものを取り上げる。

周知のように、食品管理機関の執ってきている厳しい管理制度にも関わらず、中国では食品安全を犯す不法行為が続発している。その中には大きな事件に発展し、政府の厳しい制裁を受けたケースもある。以下に挙げた「流行語」の字の表面上の意味やその流行語を用いた用例からも分かるように、これらの表現自体に悪徳業者に対する強烈な不満や諷刺が強く表れている。

【毒奶粉】dú nǎi fēn 名詞。乳児用の粉ミルクに有害物質メラミンが混入していた「毒ミルク」。2008年、中国で乳児用の粉ミルクに有害物質メラミンが混入された「毒ミルク事件」があった。三鹿ブランドの粉ミルクを飲んだ乳児の一部が腎臓結石を発症した。この事件後、“外国人喝牛奶结实了，中国人喝牛奶结石了”（外国人がミルクを飲んで丈夫になった、中国人がミルクを飲んで結石になった。）という風刺表現が一時期はやっていた。これも“结实”と“结石”の同音性を利用して作られた言い回しである。

【瘦肉精】shòu ròu jīng 名詞。“瘦肉精”は動物用薬で、種類はいくつかある。この薬を家畜の餌に混ぜると肉の赤身の量が増え、餌の使用量が減る。しかも肉の生産周期を短縮することができるので、製品のコスト削減にもつながる。だが、人体に有害であるため、中国では塩酸クレンブテロールやラクトパミンなどの7種類の薬品を「瘦肉精」類に指定し、不正使用を禁止している。にもかかわらず、中国では最近、家畜飼料に「瘦肉精」が使用された食肉が流通していたことが発覚し、食肉を問題視する声があがった。“好好的羊肉，让瘦肉精给废了”（けっこうよい羊肉は「瘦肉精」のせいで台無しになった。）を用例として挙げることができる。

【福寿螺患者】fú shòu luó huàn zhě 名詞。福寿螺という食用貝による広州管円線虫病患者。患者には高熱や頭痛などの症状が現れる。2006年、広州の人気料理に使われた「福寿螺（マキガイ）」



から「広州管原線虫」という寄生虫が検出され、北京市衛生監督所は当日から市内の飲食店に福寿螺の加工、販売を禁じる行政令を出した。その時期の注意書き“食用未充分加熱の福寿螺, 可能引起寄生虫在人体内感染。”(十分加熱してないマキガイを食すると、体内で寄生虫による被害を受け可能性がある。)が一つの用例である。

【染色馒头】rǎn sè mǎn tóu 名詞。賞味期限の切れたマントウを回収し、機械に入れ、粉や色素を使って手を施し、再び出荷するマントウのことである。2011年04月12日《新华网》で“上海华联等超市被曝多年销售染色馒头。”(上海華聯などのスーパーマーケットで長年「染色饅頭」が販売されていた事が発覚。)と取り上げられている。

【苏丹红】Sū dān hóng 名詞。合成着色料の一つ。工業用染料。2005年、中国ではカップ麺や漬物、ファストフードなどから発がん性が指摘されている着色料のスーダンレッド1が次々と発見されたことから「苏丹红」という語が注目を浴びた。2007年01月22日《北京日报》で取り上げた“国家质检总局发布预警公告, 称在35种辣椒制品中检出苏丹红。”(中国の国家品質検査総局は35種類の唐辛子製品の中にスーダンレッドが混入されていたことを発表した。)がその一例である。

特記すべきこととして、上記の流行語から分かるように、今日の中国社会で使われている言論表現は、一昔と大きく変わり、比較的自由になってきている。一例として、レストランの排水溝の汚水を集め、加工処理して取り出された油を指す言葉【地沟油】dì gōu yóu を挙げると、《中国青年报》の2010年03月17日の記事には“据统计, 中国人每年食用下水道污水制造的‘地沟油’300万吨。”(調査によると、中国人は下水道の汚水で作られた「地溝油」を年間300万トンも食べているようである。)という誇張記述も現れるほど、言論には自由の傾向が見られる。

### 3.2 住宅

この節では、住宅問題に関わる流行語の中から一部代表的なものののみを取りあげることにする。

【房奴】fáng nú 名詞。高額の住宅ローンに喘ぐ人を指す。日本の「ローン地獄」に相当する表現である。中国では、不動産バブルにより大都市

の不動産価格は暴騰し続け、一般市民の年収の数十倍に跳ね上がっている。よって、中流階級以下の層では所持金で住宅を購入することは不可能であるので、長期ローンを組むことが強いられる。この住宅ローンに苦しむ人々を「房奴」と言っている。

例えば、“现代都市生活中有很多人是房奴。”(現代都市生活者の中で「房奴」が数多くいる。)を用例として挙げることができる。

【房魔】fáng mó 名詞。不動産バブルに乗かって、さまざまな手段で荒稼ぎする悪徳・悪質な不動産業者を指す。

例えば、“房魔衍生于‘房奴’之后, 高房价的压力导致房奴的愤怒, 矛头直接对准房地产开发商, 贬损开发商为房魔。”(「房魔」は「房奴」から生まれた言葉であるが、高すぎる住宅価格の圧力から、「房奴」の怒りが爆発し、矛先が直接不動産開発商に向けられ、不動産開発商をけなして「房魔」と呼んでいる。)が「房魔」の一例である。

【限购令】xiàn gòu lìng 名詞。不動産投機を抑制するために、各地でさまざまな不動産購入規制が設けられている。これらの不動産購入規制をひっくるめて“限购令”という。

例えば、“最严厉的‘限购令’已经在北京、上海、深圳实行。”(もっとも厳しい「限购令」はすでに北京、上海、深圳の3都市で実行された。)が“限购令”の用法の一例である。

【公司蛀虫】gōng sī zhù chóng 名詞。食住のほとんどは社内あるいはその周辺で行う会社員を指す。“蛀虫”はもともと木・衣類・書籍・穀物などにつく虫の総称であるが、組織や集団に陰で害を与える者という比喻の意味でも使われる。

例えば、2006年7月22日発行の地方新聞《金阳时讯》の記事に用いられた文“当上公司蛀虫是因为工作压力大, 消费高。”(“公司蛀虫”となったのは、仕事のプレッシャーと高消費だからである。)との記述がある。

【村证房】cūn zhèng fáng 名詞。一部の町村が村所有の共有土地を住宅地として開発し、村民に低価額で分譲する住宅を指す。“村证房”には日本でいう「不動産所有権」に相当する“房产证”がない。

例えば、“村证房很受广大农民欢迎。”(“村证房”

は農民たちに歓迎される。) を用例として挙げる  
ことができる。

【保障房】bǎo zhàng fáng 名詞。政府が中低収入の家庭を対象に提供する価格が限定される住宅。

例えば、“保障房由廉租住房、经济适用住房和政策性租赁住房构成。”(“保障房”は“廉租住房”(貧困層向けの低家賃の賃貸住宅)、“经济适用住房”(中低所得者層向けの低価格分譲住宅)、“政策性租赁住房”(経済的に困難な家庭や立ち退き世帯や登用したハイレベルの技術者などの住宅問題を解決するための政策的な賃貸住宅)で構成される) がその一例である。

【胶囊公寓】jiāo náng gōng yù 名詞。カプセルアパート。

例えば、“老黄在六郎庄建了8间‘胶囊公寓’，他说这是给刚毕业的大学生住的。”(黄さんは六郎庄に八部屋のカプセルアパートを建てた。これは大学を卒業したばかりの大学生用であると彼は言っている。) がその一例である。

【二奶专家】èr nǚ zhuān jiā 名詞。“二奶”は中国で「二号さん、愛人、現地妻」を指す言葉である。学者のあるべき公正な立場や厳格な科学態度を捨て、開発商やそれに関連する利益集団の代弁者となる不良学者をさげすむようにして“二奶专家”と言っている。

例えば、“二奶专家表面上看似与开发商唱反调，背后却与开发商勾肩搭背。”(“二奶专家”はうわべは開発商と対立しているように見えるが、裏では開発商と密接に絡んでいる。) がこの語の一例である。

### 3.3 学歴、職歴、教育

この節では、学歴、職歴、教育に関わる流行語の中から一部代表的なもののみを選んで紹介する。

【感恩红包】gǎn ēn hóng bāo 名詞。建前は生徒が先生に、患者が医者に感謝の意を込めて好意で贈る礼金のことを指す。が、実際には半ば強制的に支払わされることが多くなり、社会問題になっている。

例えば、“半强制支付的‘感恩红包’最近成为了一项社会问题。”(半ば強制的に支払わせている

“感恩红包”は最近一つの社会問題となっている。) がこの語を用いた一例である。

【高薪跳蚤】gāo xīn tiào zao 名詞。ここの“薪”は俸給のことである。直訳すると「高給蚤」ということになるが、ここでは、より高い給料を求めて、職場をまるで蚤のように一つの大学からもうひとつの大学に次々移り変えていく教授を指す。

例えば、“高薪跳蚤”の解説文“‘高薪跳蚤’一般用于为了追求高薪而在各大学之间来去匆匆的教授，现在也扩大使用于公司之间。”(一般的には“高薪跳蚤”はより良い収入を追い求めて大学間で転々と職場を変える教授のことを指す言葉だったが、今は広げて一般企業間にも使われるようになった。) がその一例である。

【学历门】xué lì mén 名詞。偽の学歴を作ること。ここでの「～門」は政治上のスキャンダル、大きな社会的事件などを指す。この言い方は1972年アメリカの一番大きなスキャンダル「水門事件(Watergate Case)」からきたものである。

例えば、“‘学历门’已成为一项严重的社会问题。”(「学歴門」はすでに重大な社会問題となった。) がその一例である。

【高考移民】gāo kǎo yí mín 名詞。教育レベルの高い地域から、あえて教育レベルの低い地域に移り住み、大学受験する学生。

例えば、2008年07月23日《新京报》に“记者从青海省考试管理中心了解到，今年青海省高考文科状元已被证实为‘高考移民’，目前，有关部门已决定取消其青海的高考录取资格。”(記者が青海省入試管理センターから得た情報によると、今年の青海省大学入学試験最優秀者が“高考移民”だったことが判明され、関連部門が青海からの採用資格の取り消しを決めた。) との記述がある。

【飞鱼族】fēi yú zú 名詞。国内ですでに抜群の実績を得ているにも関わらず、すべてを放棄し、外国の名門大学に行く人たち。

例えば、“‘飞鱼族’在认识到身为‘飞鱼’的痛苦时，也就孕育了飞离水面的未来。”(“飞鱼族”は“飞鱼”(トビウオ)の身であることの苦痛を味わったときには、もうすでに水面を離れることの結末を孕んでいた。) を用例として挙げる  
ことができる。

【自主招生】zì zhǔ zhāo shēng 動詞。中国の高

等教育機関の独自の学生募集制度を指す。

例えば、“‘高校自主招生’在各高校进行改革试点以来，对突破长期大一统的高考模式起到了积极的作用，逐步得到了高校、社会和考生的认可。”（大学の“自主招生”政策は、長期間にわたって行われてきた統制入試パターンを突き破ることに効果的な役割を果たし、大学や社会および受験生からひろく理解を得つつある。）を用例として挙げることができる。

【復古学堂】fù gǔ xué táng 名詞。中国古代の私塾を模倣した民間運営の学堂。

例えば、“復古学堂”の解説文“復古学堂是一种新型的民办学校，在此类学校中，不仅师生的服饰礼仪模仿古人，连所学的内容都是古代典籍。”（“復古学堂”は新しいタイプの民間運営学校である。この種の学校では教師と生徒の服装はもちろん、礼儀作法に至るまで古人をまね、学ぶ内容でさえも古代の書籍である。）がその一例である。

【奖骚扰】jiǎng sāo rǎo 名詞。協会や業界団体が関連機関に対して業績評価を名目に行われる表彰活動のことである。これは、実は一種の奨を名目に仕立てた金を請求する手法である。ここの“奨”は「励ます」、「奨励」、「褒賞」のことで、“骚扰”は「騒がす」、「かき乱す」の意味である。

この語の用例として“近年来企业受‘奖骚扰’严重。”（近年、企業が‘奖骚扰’に大いに悩まされている。）を挙げることができる。

【灰色技能】huī sè jì néng 名詞。中国大学の卒業生が就職活動の一環として酒やカラオケ、マッサージ等の接待に使える技能を身につけることを指す言葉である。

この語の用例には“灰色技能是年青一代为融入社会而进行的努力。”（‘灰色技能’は若者たちの社会に溶け込むために行う努力である。）を挙げることができる。中国では、“灰色”という語句を「あいまいである」、「はっきりしない」という意味で比喩によく使う。例えば、合法と非合法の中間にある一連の経済活動を中国語で“灰色经济”という。

【洋插队】yángchāduì 動詞。主に外国の辺鄙なところにある大学に留学することを指す。“插队”とは、文革時の用語であり、主に都会の若者や知識人が農村に行き人民公社の生産隊に入るこ

とを指す言葉である。‘插队’には、苦しいところに行く、辺鄙なところに行くというニュアンスが含まれている。「海外」、「外国の」という意味の“洋”を“插队”の修飾語に用いて作り上げた“洋插队”には、海外の辺鄙なところに行くというニュアンスもある。

例えば、“不在国内上，非要去洋插队，简直是自找苦吃。”（国内の大学に行かず、わざわざ“洋插队”に行くなんて、全く自業自得である。）を用例として挙げることができる。

### 3.4 環境・災害

環境・災害などは中国で社会的に注目を浴びている問題の一つである。よって、環境や災害関連の流行語や新語がかなり流行っている。この節では、これらの流行語の中から一部代表的なもののみを取りあげる。

【垃圾分类】lā jī fēn lèi 動詞。ごみの分類回収。

例えば、“在中国实行垃圾分类艰难依旧。”（中国ではごみの分類回収は依然として難行している。）がこの語の一例である。

【豆腐渣工程】dòu fu zhā gōng chéng 名詞。手抜き工事。1998年、揚子江水害の際、堤防の決壊が手抜き工事に起因するものだったことを知った当時の朱鎔基首相が、“豆腐渣工程”と罵倒したことに由来する。

例えば、“杜绝豆腐渣工程的再次出现，就要强化管理，对违反规定的建造者严惩不贷。”（“豆腐渣工程”を防ぐためには、管理システムを強化し、規則違反をした業者を容赦なく厳罰に処する。）がその一例である。

【清洁能源】qīng jié néng yuán 名詞。クリーンエネルギー。地球環境に対して負荷の少ない自然界のエネルギーを指す。

例えば、“随着世界各国对能源需求的不断增长和环境保护的日益加强，清洁能源的推广应用已成必然趋势。”（世界各国のエネルギー需要の伸びと環境保護意識の高まりにつれ、“清洁能源”の普及は避けて通れない動向となる。）がその一例である。

【新能源车】xīn néng yuán chē 名詞。“新能源”とは、太陽エネルギー、地熱エネルギー、風力エネルギーなど、伝統的なもの以外の新しいタ

イプのエネルギー源のことである。日本語で総称してクリーンエネルギーと言う。クリーンエネルギーを燃料とする車を“新能源车”と言う。

例えば、“2010年杭州新能源汽车展销会上共展出来自国内各地知名汽车生产企业研发生产的42种车型、84余辆新能源汽车。”（2010年、杭州で開催された“新能源车”展示即売会で、全国各地の有名な自動車メーカーが開発した42種類、84台余りの“新能源车”を展示した。）がその一例である。

【动车事故】dòng chē shì gu 名詞。中国浙江省温州市で2011年7月23日夜起こった高速鉄道の追突・脱線事故のことである。

例えば、“‘7・23’特大动车事故调查目前已全面展开。28日，国务院总理温家宝赶赴温州，察看事故现场，悼念遇难者。”（“7・23动车事故”の調査活動はすでに全面的に行われた。28日、温家宝首相が温州に赴き、事故現場を観察し、遭難者を追悼した。）がその一例である。

【浒苔】Hǔ tái 名詞。スジアオノリというアオノリ的一种。英名 Enteromorpha。山東省青島市の沖合で大量発生し、海水浴場一帯を埋め尽くした。その様子は <http://baike.baidu.com/view/87141.htm> から見る事ができる。その大量発生の原因は大陸部からの廃水などによる海水の富栄養化だと見られている。

例えば、“青岛沿海岸各海水浴场、沙滩均不同程度发现浒苔堆积。”（青島の海水浴場の沿岸と砂浜に、“浒苔”の積み上げが散在していることが分かった。）がその一例である。

【四川地震】sì chuān dì zhèn 名詞。2008年5月12日、四川省で発生したマグニチュード7.8の大地震のことである。この地震は震源周辺に多大な被害をもたらした。地震による死者も6万人を超え、忘れがたい自然災害となった。

例えば、“2008年的四川地震时，包括日本救援队在内的各国救援组织奔赴灾区，与中国人民共同抗击震灾。”（2008年の「四川地震」の際、日本救援隊を含む、各国の救援組織が被災地に駆けつけ、中国の人々とともに救援活動を行った。）がその一例である。

### 3.5 若者生活

改革開放路線および情報通信技術の発展により、中国の若者たちの言葉やファッションなどが変わってきている。若者の生活スタイルや言語表現などに関連する流行語や新語がかなりはやっている。この節では、言語表現、インターネット、ファッションなどの分野から選んだ若者関連の流行語を紹介する。

#### 3.5.1 インターネット

【给力】gěi lì 形容詞。「興味が出る、素晴らしい、面白い、すごい」という意味で使う。中国の北方方言に由来する。2010年ワールドカップ期間中インターネットではやっていた。

“这首歌真给力。”（この歌は素晴らしい。）がその一例である。

【换客】huàn kè 名詞。自分の不要となった生活用品をインターネットを通して、他の人と交換する人々のことを指す。中国には“换客”専門のネットサイトがある。

“国内有很多为换客提供的专门网站。”（国内には“换客”のために提供している専用サイトがたくさんある。）がその一例である。

【牛逼】niú bī 形容詞と副詞として使う。「すごい」という賞賛の意味で使われる。相手を褒めることば。中国山東省の方言に由来する。“牛B”、“NB”、“牛×”とも言う。

“这个司机太牛逼了。”（この運転手さんはすごいですね。）がその一例である。

【杯具】bēi jù 形容詞、名詞。「悲劇」の代用語である。中国では“悲劇”と“杯具”の発音が同じであるので、“悲劇”の代わりにわざと“杯具”を使っている。

“人生是个茶几，上边摆满了杯具。”（人生は茶卓で、上に“杯具”がいっぱい置いてある。）がこの語を用いたユーモラスな一例である。

【谷歌】gǔ gē 名詞。アメリカ Google 社の社名の中国語表記である。

例えば、“用谷歌搜索最方便了。”（Googleで検索するのが一番便利。）がその一例である。

#### 3.5.2 中国製英語

【ungeilivable】形容詞。「予想外、かっこよくない」という意味。中国製英語。英語の否定を表



す接頭要素「un-」と、英語の「～できる、～が可能な、～するに適する」を表す接尾要素「-able」の間に中国語「给力」のピンイン「geili」を入れることで、「不给力」の中国製英単語「ungeilivable」を作っている。「予想とかけ離れている」というときに使う。「ungeilivable」の代わりに「不给力」を使うことも多い。

“公交不给力 引乘客不满。”（公共交通が不便、乗客が不満。）がその一例である。

【Out man】名詞。時代遅れの人という意味。中国製英語。「はやっている、受けている、今流行中の」という意味の「in」の反対語「out」を用いて「人」を表す英単語「man」を修飾する形で、「時代遅れの人」という中国製英語作っている。往々に、「Out man」を略して「Out」という形でも使う。

“你 Out 了。”（あなたは時代遅れだよ。）がその一例である。

【niubility】名詞。「すごい、かっこいい」という意味。相手を褒める詞。中国製英語。「牛逼」（すごい）のピンイン「niubi」に英語の「-lity」をつけて作られた語である。

“他很 niubility.”（この人はすごいよ。）がその一例である。

### 3.5.3 外来語

日本のアニメ、ドラマ、漫画やゲームなどの影響で、少数だが、日本語の語の音訳あるいはそのままの表記を中国語として使う傾向が若者の間ではやっている。以下では今頃よく使われているいくつかの語を紹介する。

【卡哇伊】kǎ wā yī 形容詞。「かわいい」という意味。日本語の「かわいい」の音訳語。日本のドラマとアニメの流行によって、若者間でよく使われるようになった。

例えば、“这个小女孩可真卡哇伊！”（この女の子、かわいいね。）がその一例である。

【欧巴桑】ōu bā sāng 名詞。「中年女性」という意味。日本語の「おばさん」の音訳。

例えば、“很多中年妇女不喜欢被称作欧巴桑。”（多くの中年の女性たちは「おばさん」と呼ばれるのを嫌がる。）がその一例である。

【尼桑】ní sāng 名詞。「兄、お兄さん」という意味。

日本語の「兄さん」の音訳。

例えば、“我也想要个尼桑啊。”（私もお兄さんがほしい。）がその一例である。

【撒鼻息】sǎ bí xī 形容詞。日本語の「さびしい」を音訳した語である。

例えば、“今天很撒鼻息地一个人吃饭。”（今日はさびしく一人で食事をした。）がその一例である。

【基可修】jī kě xiū 名詞。日本語の「ちくしょう」を音訳して作った語である。

例えば、“基可修！来不及了。”（ちくしょう！間に合わない！）がその一例である。

【达人】dá rén 名詞。日本語の「達人」を中国語読みで使っている語である。

例えば、“李小姐是时尚界的达人。”（李さんはファッション界の達人である。）がその一例である。

【腹黑】fù hēi 名詞。日本語の「腹黒い」を中国語読みで使っている語である。

例えば、“这个人外表憨厚，实则腹黑。”（この人は一見温厚篤実に見えるが、実は腹黒だ。）がその一例である。

### 3.5.3 ファッションと時代性用語

【冻容】dòng róng 動詞。20代の女性とその若さを保つため、化粧品と現代美容技術を利用して、早々にして老化防止に励むことを表す。「容」は美しい容姿で、「冻」はここで「凍らす」、「冷凍」の意味で使われている。つまり、自分の青春と美しさを「冷凍保存」のように永く保つことを意味する。この語の出ところはアメリカのファッション誌『ハーバースバザー』に由来する。

“张曼玉的冻容修炼最到位。”（张曼玉の凍容修行は完璧である。）がその一例である。

【合吃族】hé chī zú 名詞。地域やコミュニティのウェブページでの呼びかけで集まって、一緒に食事する見知らぬ人たちのことを言う。料理代金を割勘する。このやり方では、食事出費の節約とともに新しい友達を作ることでもある。

例えば、“合吃族花最低的钱，吃最美的饭。”（“合吃族”は一番安い料金で、一番美味しい料理を食べる。）がその一例である。

【独二代】dú èr dài 名詞。一人っ子世代の人たちから生まれた子供たちを指す。

例えば、2006年9月7日《泉州晚报》で使われた“独二代都比较有个性,以自我为中心。”(“独二代”の子供たちはみんな比較的に個性的であり、自己中心である。)がその一例である。

【搞怪】gǎo guài 动词。人々の関心を引くため、面白いことや奇妙な創意を駆使することを指す。

例えば、2006年6月8日网易で使われた“美国全国广播公司记者调查发现,这个‘火星脚印’原来是火星车自己搞怪留下的!”(NBC記者の調査によると、この火星の表面の「火星足跡」は、火星車が残したものだっただ。)がその一例である。

【半糖夫妻】bàn táng fū qī 名詞。結婚倦怠期を回避するため、結婚後も平日は同居せず、週末だけ一緒に過ごすという新しい結婚のスタイル。日本の单身赴任とは違って同じ都市に住んでいながら、お互いのプライベートを大事にし、新鮮さを保つため別居するというのが特徴である。

例えば、“半糖夫妻在高收入高学历的夫妻间逐渐增多。”(“半糖夫妻”は高収入高学歴のエリートカップルの間で増えてきている。)がその一例である。

#### 4. まとめと今後の課題

社会は転換期に差し掛かったとき、さまざまな問題に直面し、それを乗り越えて変化、発展していくものである。その視点から見ると、流行語は社会発展過程で必然的に現れる人々の文化意識、価値観、日常生活スタイルなどの変化を表す産物であることが容易に分かる。

また、流行語はその時期のさまざまな社会現象を生き生きとした表現で如実に表しているものなので、流行語を通してその社会のその時代での経済や文化を含めたあらゆる変化と言語の進展や表現の変化状況を読み取ることができる。つまり、流行語の研究は中国社会の現状分析、現代中国社会への理解、中国経済文化方面での発展や変化などの研究および日中両国の相互理解を深めるために大きな役割を果たす。

上記では、今頃はやっている流行語・新語の中から食品安全、住宅、学歴・就職・教育、環境・災害、若者生活といった五つの社会領域に限定したもののから一部のみを選んで紹介した。本論文で

取り上げた用例は範囲が限定されたものであり、中国社会に現れた全ての変化に対応できるものではない。だが、この研究手法は、今日の中国社会を理解する上で新たなアングルを提供していると言える。

上記の用例から、中国社会は飛躍的な発展を成し遂げていると同時に、発展途上で避けられないさまざまな社会問題を抱えていることが分かる。例えば、食品安全では、政府管理機関の厳しい対応にも関わらず、偽物作りが多発し、国民の食安全に対する不信感を引き起こしている。住宅に関して言えば、住宅不足に由来する不動産投機による不動産価格の高騰が結果的に購入者を圧迫することになり、その不満から住宅に関する流行語が数多くある。教育の面でも、学歴偽装事件が多発し、教育体制管理のより一層の強化策が必要となってきた。自然環境管理の面では、環境管理合理化のペースが経済発展のテンポに追いつかない現象が見られる。また、グローバル化およびインターネットの影響を受け、若者の生活や意識が大きく変わっている。彼らは時代の趨勢を追い求め、古い伝統的な思想を一掃している。

流行語・新語は造語法から見るといくつかの特徴を持っている。まず、流行語・新語の中には同音異字語を用いて発音をもじり、表現を調和的にしているのが特徴の一つである。この同音異字語を用いる手法は、表現を面白くかつ覚えやすくしている。この手法はネット上でもよく使われている。文字入力の変換ミスをあえて使って表現にユーモア性をもたしている。例えば“悲剧”の代わりに“杯具”を使っているのもその一例である。もう一つの特徴として、外来語の影響が挙げられる。流行語・新語になんらかの形で外国語の要素を取り入れているケースが多く見られる。特に英語と日本語からが多い。また、外国語の取り入れと同時に、外国語の造語特徴をうまく利用して、新たな外国語を作り上げているケースもある。例えばネットではやっている用語“ungeilivable”はその一例である。その他に、独特の字を表情符号として使っていることがもう一つの特徴と言える。例えば、“囧”(jiǒng)がその一例である。この字の本来の意味は「光明、輝き」であるが、2008年からインターネットユーザ間では、字形

が困った顔に似ていることから、「気がふさぐ、心が晴れない、悲しい、しょうがない、仕方がない」などうなだれた様子、落胆した様子という意味で使われ、「21世紀最もはやっていた一字」と言われている。その背景もあり、この字を日本語の「Wikipedia」でも取り上げている。

流行語の多くには、ほどよく韻を踏み、半分ふざけのユーモアがある。また一部には、風刺性が強く、社会問題の急所を生き生きとした表現で指し示している。この側面から見ると、流行語・新語の研究は、中国社会発展を理解する上で大きな役割を果たすことが分かる。一方、流行語・新語の迅速な更新・発展から人々の言語表現や言論の自由度の向上および人々の社会問題への関心度の高まりが読み取れる。つまり、流行語・新語の研究は社会、文化、言語表現の変化を知る上で重要であることが分かる。

今後さらに外国から中国に新たに入ってきた語彙・言葉、中国から外国に伝わっている語彙・言葉を対象とした研究を続ける予定である。

## 参考文献

- [1] 中华人民共和国教育部サイト  
<http://www.moe.edu.cn/publicfiles/business/htmlfiles/moe/1485/201012/113648.html>
- [2] 古越龙 《e时代流行语》 四川人民出版社 2001年
- [3] 黄涛 《流行语与社会时尚文化》 上海辞书出版社 2004年
- [4] 亢世勇 刘海润 《最新流行语小辞典》 上海辞书出版社 2002年11月
- [5] 周荐 《2006汉语新词语》 商务印书馆 2007年12月
- [6] 罗传伟 「关于流行语的研究及启示」 日语学习与研究 2000年1月
- [7] 穆克娅 「浅议从日本传入中国的日汉同形词」 科教文汇 2008年3月
- [8] 祁伟 「试论社会流行语和坊络语言」 语言与翻译 (汉文版) 2002年3月
- [9] <http://t.sina.com.cn> (新浪微博)
- [10] <http://www.baidu.com/> (中国百度)
- [11] 丹藤佳紀 『中国現代ことば事情』 岩波書店 2000年2月